

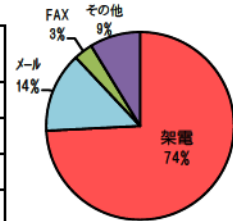
電話に出る前に被害防止対策ができます!

道内発生の特種詐欺の約7割は、犯人が電話で被害者へ連絡をしています。

犯人からの電話を受ける前にできる対策として、防犯電話機器の設置があります。

犯人から被害者への最初の連絡手段

特殊詐欺認知件数(H27中)	件数
被害者に架電	204
被害者にメール	38
被害者にFAX	9
その他	24



○ 電話接続防犯機器 (電話線を使用して差込口と電話の間に接続)

【主な機能】※防犯機器により下記機能のいずれかが搭載

- **迷惑電話ブロック機能**
警察や自治体等から提供されたブラックリスト電話番号を自動更新し、着信時にブロックする
- **着信ランプ機能**
着信した電話番号の危険度をランプの色や音声で知らせる
- **警告メッセージ機能**
電話着信時、会話内容が自動録音されることを発信者側にアナウンスする
- **自動通話録音機能**
操作不要で通話を自動録音する



○ 特殊詐欺対策機能付き電話機 (電話機に機能が搭載)

【主な機能】

- **警告メッセージ機能**
電話着信時、会話内容が自動録音されることを発信者側にアナウンスする
- **自動通話録音機能**
操作不要で通話を自動録音する
- **着信ランプ機能**
着信した電話が自ら登録した番号か未登録番号かをランプの色で知らせる



留守番電話機能付の電話をお持ちの方は、被害防止のメッセージをご自分で録音することで被害防止に繋がります。



「この電話機は、詐欺被害防止のため留守番電話にしております。恐れ入りますが、お名前とご用件をどうぞ。」



北海道警察のホームページでは、大学生ボランティアの協力をいただいで作成した「留守番電話用特殊詐欺撃退メッセージ」の音声データを公開しています。
ご自宅の留守番電話機能付き電話機に録音するなどしてご活用ください。